

平成18年3月 試験研究業務月報



枯死した牧草表面に現れた雪腐褐色
小粒菌核病の菌核

融雪後の牧草地の状況



雪腐病による牧草の被害

課題名 長期の積雪で牧草に雪腐病が発生

要 旨

牧草は牛の貴重な粗飼料ですが、この冬は根雪期間が110日以上にもなり、長期の低温暗黒下におかれたので雪腐病が発生しました。

多くの牧草は枯死したり、地上部が枯れ上がり、収穫量の低下が懸念されることから、今後は早期の施肥等適切な管理を行い、牧草の生育の回復に努めます。

京都府畜産技術センター
(碓高原牧場)